

団 体 名	ひの・まちの生ごみを考える会	
代 表 者 名	佐藤美千代	
連 絡 方 法	ひの・まちの生ごみを考える会メール:info@namagomi-heraso.com ごみゼロ推進課:042-581-0444	
団 体 案 内 (目的・趣旨)	<p>当団体は生ごみ減量とたい肥化を広めるために2つの姉妹組織を持っています。当会独自の活動としては、毎月1回定例会を開き、毎回ごみゼロ推進課の職員も出席して各団体の活動についての情報共有や協議を行う一方、講演会やごみ情報誌「エコー」の市民のページなど市民への啓発活動を行っています。近年ではSNS(ホームページ・Facebook・LINE公式アカウント)を活用して啓発活動、オンライン講習会を毎月開催しています。</p> <p>《生ごみリサイクルサポーター連絡会の活動》 2009年3月に発足。2011年9月に生ごみを手軽にたい肥化できるダンボールコンポスト(基材:竹パウダー)を発売。使い方の講習会の開催、各種イベントでの展示・説明・PR活動を通して普及活動をしています。</p> <p>《まちの生ごみ活かし隊の活動》 生ごみの地域循環型を目指して2006年5月に発足。2008年10月に新井コミュニティガーデン「せせらぎ農園」を開設。近隣約200世帯から生ごみを回収して畑にすき込み、土ごと発酵させ、野菜や草花を栽培していたが、区画整理のため、いつでも撤去できるように生ごみ回収は2022年3月で終了し、現在は持ち込み生ごみを木枠のたい肥箱によってたい肥化して畑に使用し、野菜・草花を栽培しています。</p>	
設 立 年	2002年	
主 な 活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第4金曜日定例会開催 ・ダンボールコンポスト使い方講習会 会場講習会(年間約4回)オンライン講習会(毎月1回) ・花壇プロジェクト 生活・保健センター正面玄関花壇、カワセミハウスの花壇を生ごみたい肥使用して管理 ・各種イベントにてPR活動 産業まつり、市民フェア、まち活、万願寺交流センター子どもまつりなど ・講演会開催 専門の講師をお招きして講演会を開催 	
主 な フ ィ ー ル ド	ひの市民活動支援センター(※2024年4月から施設移転予定)	
活 動 日	毎月第4金曜日定例会 午後1時～午後4時	
会 員 数	10人 + 日野市ごみゼロ推進課員	
募 集	随時	
そ の 他		
自 由 記 載	<p>～人生100年時代捨てない暮らしを始めませんか～ 生ごみは燃やさなくても処理できます。しかも野菜を育てるのに欠かせないたい肥となる資源です。 資源をお金をかけて燃やすというこのおかしい現実。 ダンボールコンポストについてはもちろん、環境や家庭菜園について興味ある方勉強したい方も私たちと一緒に活動しませんか。役に立つ情報が得られるかもしれませんよ！</p>	